

やはたの丘

「3つのだいじ げんきはだいじ あいさつはだいじ やる気はだいじ」文責：学校長
成住きよみ

～ 学校再開から2か月、来週から給食後下校です。～

大雨の続いた今月、九州各地で被害が続出し、新型コロナウイルス感染拡大防止の中、災害対応となり大変な状況です。7月10日の臨時休校のご協力、ありがとうございました。幸い大きな被害がなく、児童生徒、保護者の皆様、教職員が無事であったことを安心しています。

本年度は、2学期制となりましたので、7月20日以降も授業があります。8月5日まで午前中の授業、給食は7月末まで実施されます。8月6日から8月16日までが夏休みです。

8月3、4、5日は保護者懇談会を予定しています。家庭訪問を実施しなかったため、保護者の方との十分なお話できていません。お子様の成長や今後の課題、個別の教育支援計画等の合意形成を図ってまいります。

手指の消毒、マスクの着用、室内履きの用意等、感染防止へのご協力もどうぞよろしくお願いいたします。

◎ 学習活動の紹介

★小学部6年生、早くも卒業作品制作に取り組み、計画的な学習を進めています。

6年生は「プチオカリナ」作りに取り組んでいます。好みの色を作って、オカリナに色付けしました。完成後は、演奏発表会をしました。手作り楽器による合奏を通して、小学部最高学年という児童の意識の継続を図り、思い出作りと同時進行しています。



★中学部、体力づくりや作業学習をがんばっています。

中学部は、1校時の日生の時間に体力づくりを行っています。学年ごとに場所の調整を行いランニングや体操をして体力の向上を目指しています。また、火曜日、金曜日は作業学習を行っています。学年通信や作業班の通信で保護者の方に様子をお伝えしています。ハンドメイク班では、布を染めて、巾着などを作ります。安全に気を付けてアイロンをかけていました。

※活動の様子の写真は裏のページです。



朝の体操



アイロンかけ



木工班名前入れ作業

★高等部、雨天でも室内作業をがんばっています。

梅雨の時期は、高等部の農耕班は室内作業に切り替えた授業をしています。綿の種取り作業やハーブソルトづくりの活動をしていました。農耕とは違った手先を使った作業ですが、黙々と取り組んでいました。もちろん、天候に影響を受けない、木工班、陶芸班、手織り班もがんばっています。



自作の綿の種取り械

★高等部特別実習、作業ウィークが始まります。

前期の産業現場等における実習が中止になりましたので、高等部3年生は、多くの生徒が校外実習（特別実習）に出ます。1，2年生は7月27日（月）～31日（金）に作業ウィークとして校内実習を行います。企業や事業所に出る機会は少なくなりましたが、日々の学校生活で、挨拶や作業への集中力、報告・連絡・相談などのコミュニケーション能力を身に付けます。

◎ 施設・設備面での改善

★雨漏り対策

施設の老朽化や施工の具合で、校舎の数か所で雨漏りが生じていました。ちょうど大雨の前に2階音楽室と3年生の教室の防水シート張りが完成し、雨漏り被害を免れることができました。その他の雨漏り箇所への対応や安全確保のための対策を継続して進めています。

★網戸の設置

新型コロナ感染防止のため冷房使用時にも換気が必要です。窓を開けるため、虫（はち、蚊等）が教室に入ってきます。網戸のない教室のために、事務職員の渡辺先生に網戸の材料の用意から設置までしていただいています。（順次設置予定）



保健室運動場側の窓の網戸

◎ 修学旅行について

本年度の修学旅行は、新型コロナ感染防止のため宿泊を伴う旅行ではなく、小学部、中学部は日帰りによる実施となりました。高等部については検討中です。特別支援学校では、慢性疾患を伴う児童生徒がいること、宿泊は入浴や食事の場面での感染のリスクが高まるなどの理由です。詳細については、後日お知らせいたします。ご理解とご協力をお願いいたします。